

平成29年 9・10月合併号



「コンテスト」予選を勝ち上がりました！



9月3日に行われた「第1回都立高校生プレゼンテーションコンテスト」予選に参加しました。事前の書類審査を通過し、都民ホールにて発表しました。18組の中で(1組は当日欠席)4組が本選(決勝戦)に進むことができます。

本校からは畜産科学科プロジェクトチームも参加しました。私たちは午後の最後から2番目という発表順番でした。大半の発表を聞き、

とても緊張した中で発表を行いました。原稿の全てを暗記し何回も発表練習をしてから挑んだものの、案の定原稿がとんでしまい、予想していたタイムよりも20秒ほど早く終了してしまいました。しかし、無事4組に選ばれることができ、10月29日の本選に出場することができました。

本選は質疑応答(約4分間)もあるので、今から緊張していますが、しっかりと自分たちの取り組みを発表していきたいと思います。



「news every.」のコーナーで紹介されました！

9月28日に放送された日本テレビ『news every.』気になる！のコーナーで、私たちの栽培する『雑司ヶ谷かぼちゃ』が紹介されました。

明治時代に現在の板橋区周辺で栽培されていましたカボチャが千葉県で引き継がれており、今年JA職員の尽力によって東京に戻ってきた『雑司ヶ谷かぼちゃ』。



撮影時の様子です

未だ江戸東京野菜ではないのですが、私たちも5月上旬に3本の苗をもらい栽培していたのです。すでに他の農家さんでは収穫が終わり、採種目的でまだ収穫していなかったかぼちゃがあったことから私たちに声がかかりました。

番組中では、江戸東京野菜を使用しているお店が多く紹介されており、「江戸東京野菜が浸透してきている」と思うと、とてもうれしく思いました。

後日、放送された日の最高視聴率を記録という報告も受け、プロジェクトメンバー一同とてもうれしかったです。

< 追伸 >

撮影取材時に、江戸東京野菜の一つ『内藤唐辛子』を活用した「瑞穂町の六次産業化」に取り組んでいることをお話ししたところ、このコーナーでも取り上げてくださいました。

11月4日・5日に開催される本校の文化祭（瑞高祭）にて販売（1回20袋限定）します。

過日地元イベントにて購入された方から、「高級感を感じる逸品」とのお声もいただいておりますので、どうぞご利用ください。



地元「ファミリーマート」での販売がスタートしました！

先月上旬のことです。「瑞穂町の産業振興に寄与する一環として、高校生が取り組んでいるプロジェクト活動を販売という形で協力・支援したい。」との申し入れがありました。

そこで、本校経営企画室に東京都教育庁高等学校教育課と協議していただきました。その結果、10月2日に「ファミリーマート多摩瑞穂店」との正式な販売契約を結ぶことができました。

その翌日から店頭で50袋並べていただいたところ、オーナーさんから「数日で売り切れてしまうほどの盛況だった。」との大変うれしい報告を受けました。

その折に追加注文もいただいたのですが、未だ町内に加工していただける業者がなく私たち数名のメンバーで製造しますので注文に応えるほどの在庫がなく、ビジネスチャンスを逃してしまうという大変残念な結果を招いてしまいました。

今月中旬からは瑞高祭（文化祭）の準備が始まり、追加注文数をいつお渡しできるか未定ではありますが、今後はできる限り安定供給ができるようにしていきたいと思っています。

これからも『瑞穂七色唐辛子』をはじめとする私たちが開発した商品の販売活動により、江戸東京野菜の一つ『内藤唐辛子』のPR・普及活動を続けていきます。

